むらのだより

令和7年度
第1号

校長挨拶

『つながりを力に、十一年めの新しいスタート』

新年度が始まり、三カ月が経ちました。昨年度十周年を迎えました本校は、保護者、関係機関、地域、企業の皆様のご理解とご協力のもと、次の十年にむけてスタートを切ることができました。厚くお礼を申しあげます。これまで積み重ねてきました皆様とのつながりを大切にしながら子どもたち一人ひとりの学びと成長を支えていきたいと考えています。

特に今年度は学校の魅力や特色をいかにして広く発信していくかが課題のうちのひとつです。六月初旬には四十人近くの中学校、中学部の先生方をお招きして「むらのセミナー」を開催し、高等支援学校についてご説明させていただきました。

また、七月下旬開催予定のオープンスクールには三日間で約四五〇人のお申込みをいただきました。興味・関心を持ってくださっている方々に本校の教育内容と生き生きと取り組む生徒たちの様子を知っていただけるよう準備を進めています。

実習やクリーニングの校外集配、Ｓｙｕｋｕ５６での製品販売、天の川カフェなど、様々な形で地域の皆様に連携していただきながら実践的な学びを展開しています。どの活動も生徒にとって、働くことの意味や社会とのつながりを実感する貴重な機会となっています。これからも引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。

三年生近況

三年生は現場実習がスタートしました。生徒たちは、自身の課題についてのアドバイスを得ながら準備を進め、随時、実習に取り組んでいます。また専門の授業では、実習に出ていく仲間がいる中、限られたメンバー同士で協力しあい、後輩たちの手本になるべく、一生懸命に授業に取り組んでいます。

学年のＬＨＲの時間では、「自分について語ろう」という企画に取り組んでいます。この企画では、「私の宝物」あるいは「私のホッとする場所・アイテム」というテーマを選択し、内容を考え、クラスで語り、最終的にはクラスの代表が学年全体の場で語ります。「説明」ではなく、「思いを語る」ことの難しさを実感しながら、自分なりの「語り」にチャレンジしている九期生たちです。

二年生近況

新学年がスタートし、新クラスでのミニ体育祭がありました。作戦会議を開き、試合前には円陣を組み、笑顔で「オー」とかけ声を出す様子に自分たちでクラスを盛り上げていこうとする様子が感じられました。試合中は友だちと一生懸命に楽しそうに取り組み、クラスの仲も深まったようです。

様々な行事の事前学習が早速始まりました。現在は九月の研修旅行にむけてグループ学習に励んでいます。二年生は一年を通して多くの行事があり大変忙しいですが、一つひとつ切り替えて取り組んでいます。

六月九日からは今年度初の実習がありました。二週間の長い実習を無事に終え、やり遂げた達成感に満ちている生徒も多くみられます。その一方で自分の課題も見つかり、しっかりと向き合って学校生活を送っている様子がみられます。今後の成長が楽しみです！

一年生近況

入学してから三ヶ月ほどが過ぎ、新しい環境にも慣れクラスメイトとも楽しく過ごしている様子が見られます。五月十三日には共生推進教室の生徒と一緒にひらかたパークへ校外学習に行きました。グループでお金の計算をしながらアトラクションを楽しみました。

進路についての取り組みもすでに始まっています。四日間の淀川河川公園での体験実習では、播種や雑草抜き、土づくりなどの仕事に取り組みました。それぞれに課題が出た実習となりましたが、日数を重ねることで自分の目標や課題に取り組む様子も見られました。六月にはシャープ特選工業株式会社様をお招きして初めての進路学習会をおこないました。将来の自立に向け一年生から進路に向き合って過ごして欲しいと思います。

Ｓｙｕｋｕ５６プロジェクト

昨年度の創立十週年行事を節目に、次の十年に向けた新たなプロジェクトを立ち上げました。〈リアルな社会とつながる学び〉、そしてプロダクトデザイン科・フードデザイン科の〈社会に通用する製品づくり〉、リビングデザイン科の〈校内外の集配業務で培ってきた対人スキル〉。これまで生徒たちが積み上げてきた伝統と強みを最大限に生かした《むらの品質》を枚方市観光案内所Ｓｙｕｋｕ５６の協力を得て、枚方モール一階で委託販売しています。枚方の地に根づいた〈むらの高等支援学校〉の魅力を、生徒・保護者・教員が力を合わせて、広く社会に情報発信していきます。

アビリンピック出場

七月五日（土）に摂津市のポリテクセンター関西でアビリンピックおおさか２０２５が開催されました。今年度はオフィスアシスタントの部門に三年生が二名出場しました。ゴールデンウィーク明けから週に二～三回放課後に練習を行いました。練習では課題に苦労していた生徒もいましたが、練習をする毎に作業スピードが上がり、正確に作業に取り組めるようになってきました。アビリンピック当日は企業で働いている出場者も多く、緊張しながらも精一杯、競技に臨みました。結果は一名が優秀賞で、一名が努力賞でした。練習で培った集中力や技術、アビリンピックに出場した貴重な経験を卒業後の就労先でいかしてほしいと思います。

天の川カフェ

四月より天の川カフェがオープンしています。三年生は働くことを意識した一日カフェの営業を開始しました。二年生は一年間の学習の成果を初営業の形で発揮しました。店内や出前注文の忙しさに戸惑いながらも一生懸命に頑張っています。店内には窯業や木工で製作した製品や食品加工で作った焼き菓子もございます。天の川カフェは近隣の方々にもご利用いただけますので本校ホームページやカフェ前の掲示板をご確認のうえ、是非ご来店ください。お待ちしております！一年生も接客デビューにむけてただいま猛練習中です！

天の川カフェ
マスコットキャラクター
【 クルくん 】

卒業生進路状況

昨年度の卒業生の進路状況を報告します。卒業生三十五名（共生推進教室含む）のうち、企業就労二十五名、障がい者福祉事業所七名、訓練校一名、在宅二名でした。

彼らは、四月から社会人として新たなスタートを切っています。学校としても、新たなステージで活躍できるように各関係機関とも連携しながら職場定着に取り組んでいます。

８期生（令和６年度卒業）の進路状況

種別	仕事内容	人数	
就職	製造業	７名	25名 本校：23名 共生：　２名
	卸売業、小売業	３名	
	金融業、保険業	１名	
	学術研究、専門・技術サービス業	１名	
	生活関連サービス業、娯楽業	１名	
	医療、福祉	４名	
	サービス業	８名	
障がい者福祉事業所	就労継続支援A型	１名	7名 本校：３名 共生：４名
	就労継続支援B型	３名	
	自立訓練	３名	
訓練校	訓練校	１名	１名
その他	在宅	２名	２名
８期生卒業生			計35名 本校：29名 共生：　6名